

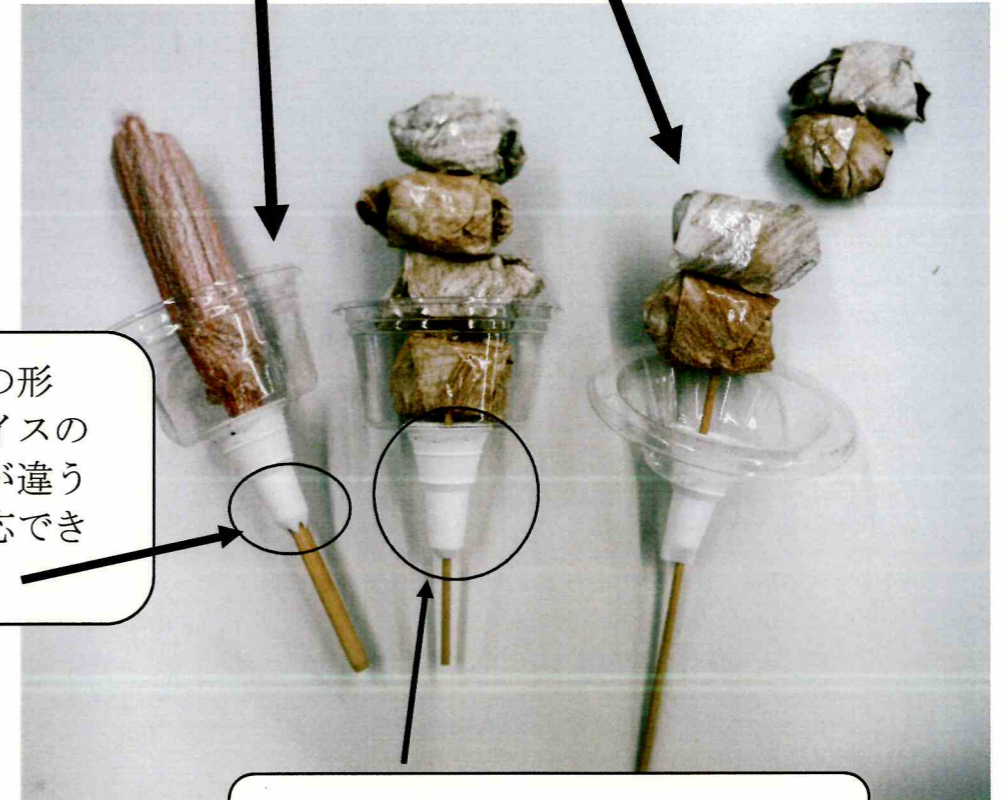
第60回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和4年度)

受付番号	107	学校No.	5
ふりがな	はら こうせい	学校名	入善町立上青小学校
氏名	原 康成	学年	1年
ふりがな	たべもの りふと		
作品の名称	たべもの リフト		
(特徴)	<p>串や棒に刺さっている食べ物(焼き鳥、フランクフルト、棒付きのアイス等)、安全に手を汚さずに食べられる道具です。</p> <p>リフトを使って食べ物を上の方に押し上げることで、小さな子供でも、のどに串の先が刺さらず、タレが下に落ちてきても、カップの部分でキャッチするので、手を汚さずに食べられます。</p> <p>焼き鳥の串やアイスの棒等、色々な棒の形状に使えます。</p>		
(使い方)	<p>・串や棒に刺さっている食べ物は、下の方がとても食べにくいので、リフトで押し上げて上の方に動かすことで、食べやすくなり、のどに串の先が刺さらなくなる。</p> <p>・カップの部分で、タレや食べこぼし、溶けたアイス等をキャッチする。</p>		
<p>◇ 作品を作った動機や参考にしたものがある場合は、下記()の中に○印をつけて下さい。</p> <p>① () テレビ、科学雑誌、参考図書など</p> <p>② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから</p> <p>③ () 講師や先生、両親などからヒントをもらった</p> <p>④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から</p> <p>⑤ (○) その他、自分で考えた</p>			

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。
(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)

カップの役割

- ① 食べ物を上の方に移動させる。
(のどに刺さらずに食べられる)
- ② 焼き鳥のタレや、溶けたアイスをキャッチする。
(手が汚れない)



この部分の形で、串やアイスの棒等、太さが違うものにも対応できる。

白い部分は、生クリームの絞り口を使用した。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多ある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和4年9月20日(火)までに事務局へ提出して下さい。